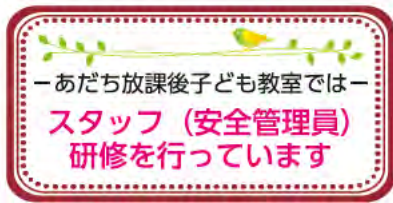


「あだち放課後子ども教室」は区内の小中学校内で、地域の方（スタッフ）の見守りのもと子どもたちが遊びや読書など自主的に活動する場です。



スタッフの皆さんは、子どもたちの人権と放課後の安全を守る者という自覚を持ち、意欲的に研修に参加されています。日々の見守り業務や課題解決に役立つ専門的知識と技術を習得し、スキルの向上をめざしています。

—今年度を実施した研修会をご紹介します—

「子どもへの声かけのしかた ～よりよい子どもとの関係づくり～」

講師：東京未来大学 藤後悦子准教授

子どもへの声かけや対応にとまどったときなど、日頃よくある場面を例にして、参加者同士のグループワークで意見交換をしながら、講師にアドバイスをいただきました。

平成 27 年 7 月



意見交換で盛り上がります



他校のスタッフと意見交換ができてとても参考になりました。



子どもたちへの声かけや接し方について改めて考える機会になりました。



「子どもの身体と体力の向上 ～遊びの重要性～」

講師：山梨大学 中村和彦教授

転んだときに手で支えられない、簡単にケガをする子どもたちが最近増えています。その原因を知るとともに、健やかな体を育むためにあだち放課後子ども教室でできることは何かを考えました。

平成 27 年 9 月



子どものころの身体活動習慣が重要です



“よく遊ぶ”ことの大切さ、心と体が育つことにつながるものがよくわかったよ。

日頃から子どもたちの遊び方で疑問に感じていたことが解決しました。



「知っておきたい放課後の危機管理」

講師：足立区職員（危機管理課、区政情報課、教育指導室）

放課後の時間に災害が起きたときの対応や、個人情報の保護、学校との連携についてなど、区役所のいろいろな部署の方から、考え方やしくみなどを学びました。

平成 27 年 10 月



様々な危機管理について学びました

「個人情報の取り扱い」には、改めて気をつけなければいけないと感じました。



笑顔で接して見守りたい！

スタッフを募集している「あだち放課後子ども教室」があります。

詳しくはお問い合わせください。

放課後子ども教室担当 ☎5813-3732 平日 午前9時～午後5時



公益財団法人足立区生涯学習振興公社では、これからもより良い「あだち放課後子ども教室」の運営のため、様々な研修を実施していきます。